

「音から広がるまちづくり」

講 師

梶田 美香 氏（名古屋芸術大学教授）

名古屋市は、2022 年に「クリエイティブ・リンク・ナゴヤ」という地域の文化芸術活動に関する中間支援組織を設置し、文化芸術活動を戦略的に支援し、観光・まちづくりなどの分野との連携・波及効果により都市の活力・魅力向上に取り組み始めました。こうした仕組みの創設や実施に大きくかかわってこられた名古屋芸術大学の梶田美香教授をお招きし、文化芸術とまちづくりの連携、その効果などについて語っていただきます。

梶田先生のご専門分野である「音楽」によるまちづくりの実践例などを中心に、文化芸術による都市の魅力向上の手法などを考えたいと思います。

日 時：2024 年 **6 月 13 日**（木）**15:00** ～16:30

会 場：**名古屋都市センター 14 階 第1・2会議室**

（名古屋市中区金山町 1-1-1 金山南ビル）

定 員：40名（参加費無料）

お問合せ・お申込み：愛知住まい・まちづくりコンサルタント協議会

運営委員（株）伊藤建築設計事務所 川本直義

kawamoto.naoyoshi@ito-aei.co.jp 電話：080-3062-2081

* 氏名・所属・連絡先（メールアドレス）をお書きの上、メールにてお申込みください。

右記の QR コードから申込も可能です。

申込締切：2024 年 6 月 6 日（水）※席に余裕がある場合は当日も参加を受け付けます。



↑ 申込フォーム

※会員以外の方も参加できます。

※講演会終了後、懇親会開催を予定しております。

講師紹介

梶田 美香（かじた みか）

名古屋市生まれ。音楽大学を卒業後、愛知県を中心に演奏活動を展開。通常のコンサートと並行して、子ども向け企画やワークショップなども行う。2002 年に玉川大学教育学部に編入し教育学を学んだ後、2005 年～10 年まで名古屋市立大学大学院で学ぶ。学校音楽教育研究を経て、アウトリーチ研究に没入。

現在は、アートプロジェクトや劇場に関する調査研究、劇場やアウトリーチのための人材養成研究、アーティストのためのアウトリーチ講座講師、ワークショップ講座講師、ラーニングプログラムの企画制作などが多い。また文化行政の委員も歴任し、2024 年度からはアジア競技大会式典委員会委員長も務めている。

名古屋芸術大学学長補佐・舞台芸術領域主任・教授。
名古屋大学非常勤講師。博士（人間文化）。



講演内容

1990 年代以降に急増した高度な舞台機構を持った劇場は、人々に上質な舞台芸術を届けてきました。しかし一方では、それらにアクセスする層とアクセスしない層の存在も明らかになりました。その結果、二つの層の経験ギャップを解消するために、公共性の担保という責務が公立劇場や実演団体、行政の文化芸術セクションに課せられ、芸術普及活動が施設内外で行われるようになりました。これらの活動はこの 20 年ほどで定着し、一定の成果を得てきたと評価できます。

しかし、文化芸術基本法により、芸術は普及（振興）から活用へと舵が切れ、現在では他分野の文脈での成果が求められています。既に教育、福祉、医療等の分野に多様な形態で取り入れられている芸術ですが、残念ながら、これらの文脈での成果が改めて芸術分野において評価され、さらなる発展に繋がる気配を見出すことはできない状態です。

そこで、今回は、既に起こっている現象をまちづくりに広げていくための発想について、既存の事例を紹介しながらお話ししたいと思います。

主催：愛知住まい・まちづくりコンサルタント協議会

愛知住まい・まちづくりコンサルタント協議会は、愛知県内を中心に活動するコンサルタントが集まり、職能の確立と専門能力を高めるための活動、コンサルタント業界の市民等への理解促進活動等を行っています。

会員(50 音順)：(株)アール・アイ・エー 名古屋支社 / (株)伊藤建築設計事務所 / エイアンドピー・コミュニケーションズ(株) / (株)国際開発コンサルタンツ 名古屋支店 / (株)対話計画 / (株)地域計画建築研究所 名古屋事務所 / 一般社団法人 地域問題研究所 / 中央コンサルタンツ(株) / (株)長大 / (株)都市研究所スぺーシア / 日本工営都市空間(株) / 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株) / (株)UR リンケージ / ランドブレイン(株) 名古屋事務所